

KPEEC news

Vol. **70**

2025.5.30

Kitakyushu Prosperity Enrichment Council



産業人材育成フォーラムの取り組み;九州工業大学の学生が北九州市内の企業で工場見学する様子

Contents

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 01 …… 北九州活性化協議会 (KPEC) の概要 | 07 …… もったいない総研事業 |
| 02 …… KPEC理事長ご挨拶 | 08 …… 北九州市グリーン戦略支援事業 |
| 03～04 …… 北九州地域産業人材育成フォーラム事業 | 09～10 …… お願い |
| 05 …… 1000人の夢寄金事業 | |
| 06 …… 北九州の企業人による小学校応援団事業 | |

KPECとは 公益財団法人 北九州活性化協議会 (KPEC) の概要

公益財団法人北九州活性化協議会 (KPEC) は、平成元年に設立された、北九州の活性化のために市民・団体・行政の力が結集して生まれた民間組織です。
[KPEC:Kitakyushu Prosperity Enrichment Council]

理 念

北九州市の真の活性化実現を目指し、「市民の声」、「若い世代の力」、「大学」、「企業」、「経済団体」の英知と活動力を一つにまとめる連携軸としての役割を担い、行政および関係団体と緊密な連携を図りながら北九州市の確かな未来づくりに向かって行動する団体です。

役割と機能

産学官民の連携軸として、さまざまの人・組織が主体的に参加する北九州活性化の“新しいしくみ創り”を民間主導で実施します。



事 業

北九州市の「都市力」「都市格」向上を目指して、4つの事業に取り組んでいます。

北九州地域産業人材育成フォーラム

産学官連携により、産業人材を育成する事業

1000人の夢寄金

北九州の都市格(教育力・文化力)を向上する事業

北九州の企業人による小学校応援団

北九州の企業人が明日を担う子どもたちを支援する事業

もったいない総研

環境を未来に引継ぐ事業

平素よりKPECの活動に多大なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和4年4月に現執行部体制となり、約3年が経過しました。

この間、全国的なコロナ禍や北九州市においては商店街の大きな火災が発生するなど試練が続きましたが、最近の北九州市の景況感を観ますと「消費者物価の上昇」といったマイナス要因もありますが、「賃上げ」、「インバウンドの増加」、「60年ぶりの人口の転入超過」、「半導体、製造業、IT企業等の大型誘致」といったプラスの要因も出てきています。

このような中、KPECでは北九州市の「都市力」「都市格」向上を目指して、

- ・産学官連携による産業人材を育成する「北九州地域産業人材育成フォーラム」
- ・北九州の企業人が明日を担う子供たちを支援する「小学校応援団」
- ・北九州の都市格（教育・文化力、青少年育成）を向上する「1000人の夢寄金」
- ・環境を未来へ繋ぐ「もったいない総研」

の主要4事業を中心に、産学官が一体となって事業を推進して参りました。

また、併せて、大きな課題であったKPECの財政問題にも取り組みました。

こちらにつきましては、新規に「北九州市風力発電人材育成連絡会事業」の受託や「予算項目の見直し」などの取り組みにより、法人運営の健全化につなげることができました。

令和7年度におきましても、しっかりと確実に事業に取り組んで参る所存です。

会員の皆様におかれましては良くご承知の事と存じますが、KPECの原点は、市民の声・若い世代の力、大学、企業、経済団体の英知と活動力を一つにまとめ、行政及び関係団体と緊密な連携を図りながら、北九州地域の発展に貢献することであります。当協議会の事業活動にご関心のある方々に機会がございましたら、KPECのご紹介をお願い申し上げます。

最後に、会員、関係団体の皆様には、本年も変わらぬご指導・ご支援をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



公益財団法人 北九州活性化協議会
理事長 田園 直樹

北九州地域の産学官連携により、産業人材を育成する!

北九州地域産業人材育成フォーラム

『北九州地域産業人材育成フォーラム』は“北九州地域の産・学・官連携により、産業人材の育成”と“地域力強化”を目的に、行政、地域大学、地域企業と連携・協働し、各種事業を実施しています。

- ① 高度人材育成プログラム
研修型(短期)/実践型(長期) インターンシップ
- ② 社会人育成プログラム
地域の大学院を活用した各種プログラム
企業戦略構築のための経営者向けプログラム
- ③ 青少年育成プログラム
産学連携による早期工業教育の環境づくり

① 高度人材育成プログラム

北九州市内の大学・高専と連携してインターンシップを実施しています。

《インターンシップの目的》

- ◇大学から社会へ、円滑に移行するための社会人基礎力の修得
- ◇地元中堅・中小企業の認知向上による就職機会の創出

研修型(短期)インターンシップ

“社会人基礎力の修得と地元企業を知ること”を目的とした研修型の短期インターンシップです。

令和6年度実績

- ◇参加学校 : 4校(登録校:5校)
- ◇実施企業数: 16社(登録企業:71社)
- ◇参加学生 : 35名(のべ人数)

課題解決型(低学年)インターンシップ

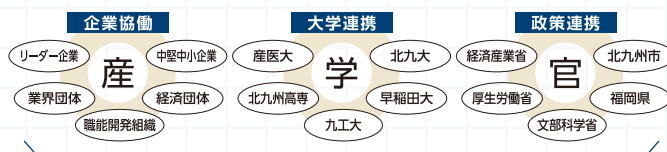
課題解決を視点に、企業、社会、地域などが抱える課題を企業、学生が考えながら、その解決方法を探求する“学生にリサーチ力をつけさせること”を目的とした課題解決型インターンシップです。

令和6年度実績

- ◇対象大学: 北九大国際環境工学部(1年生)
(未来地域産業インターンシップ)
- ◇実施企業: 7社
- ◇参加学生: 11名



中堅・中小企業の人材育成による地域力強化・次世代のものづくり人材の育成



高度人材育成プログラム

- 地域連携型インターンシップ事業
- 学生のための北九州地域企業研究・交流
- 地域連携インターンシップビジネスモデルの構築

青少年育成プログラム

- 北九州地域における科学・工学教育情報提供
- [北九州の企業人による小学校応援団]との連携

社会人育成プログラム

- 北九州ドクターチャレンジ事業
- 北九州テクニカルカレッジ事業

中堅・
中小企業

人材の強化

ブランディング推進

雇用機会の創出

企業と大学の連携・交流の促進

実践型(長期)インターンシップ

実習先の企業でテーマを決め、学生と社員が協働して課題解決に取り組むインターンシップです。

令和6年度実績

- ◇参加学校: 1校(九州工業大学)
- ◇実施企業: 4社(登録企業数:12社)
- ◇参加学生: 4名

インターンシップの進化



従来の大学3年生、大学院1年生中心のインターンシップから“低学年からのキャリア教育”を目的とした課題解決型(低学年)インターンシップへと拡大していきます。企業の皆様にとっても、長期的な視点から、交流による人材の確保と学生との議論による最新の考え方など、刺激になる良い機会になると考えます。

② 社会人育成プログラム

MBAサテライトフォーラム

北九州市立大学大学院マネジメント研究科(K2BS)と協業で「北九州地域の中堅・中小企業の経営者・経営管理人材の育成」を目的とした、中堅・中小企業向けの公開経営学講座「MBAサテライトフォーラム」を企画、開催しています。K2BS教授陣による講義とグループ演習で実践的なマネジメントスキルの習得を目指します。



自社の魅力認識講座

2023年度より開始の経営管理者向けの対面式講座。企業が経営基盤を強化し生産性の向上を図っていくために必要な長期的な企業戦略構築のため、自社の強み・魅力を再構築することを目的とした対面式の講座。受講企業は、企業の事業価値を高め、長期的な企業戦略の在り方(未来ビジョン)、攻めの経営レポート策定に挑戦し、魅力ある選ばれる企業へ転換を目指します。



中小企業の実践経営学講座・車座塾

北九州市立大学大学院マネジメント研究科(K2BS)と協業で「北九州地域の中堅・中小企業の課題解決・経営革新および若手経営者(リーダー)育成」を目的とした、ケースメソッド(実際の企業事例)による「実践経営学講座・車座塾」を企画、開催しています。

③ その他

地元企業の認知度向上と学生および学校関係者の企業研究を目的に、インターンシップを実施する北九州地域企業への見学ツアーを実施しています。

◇見学先:株式会社山本工作所

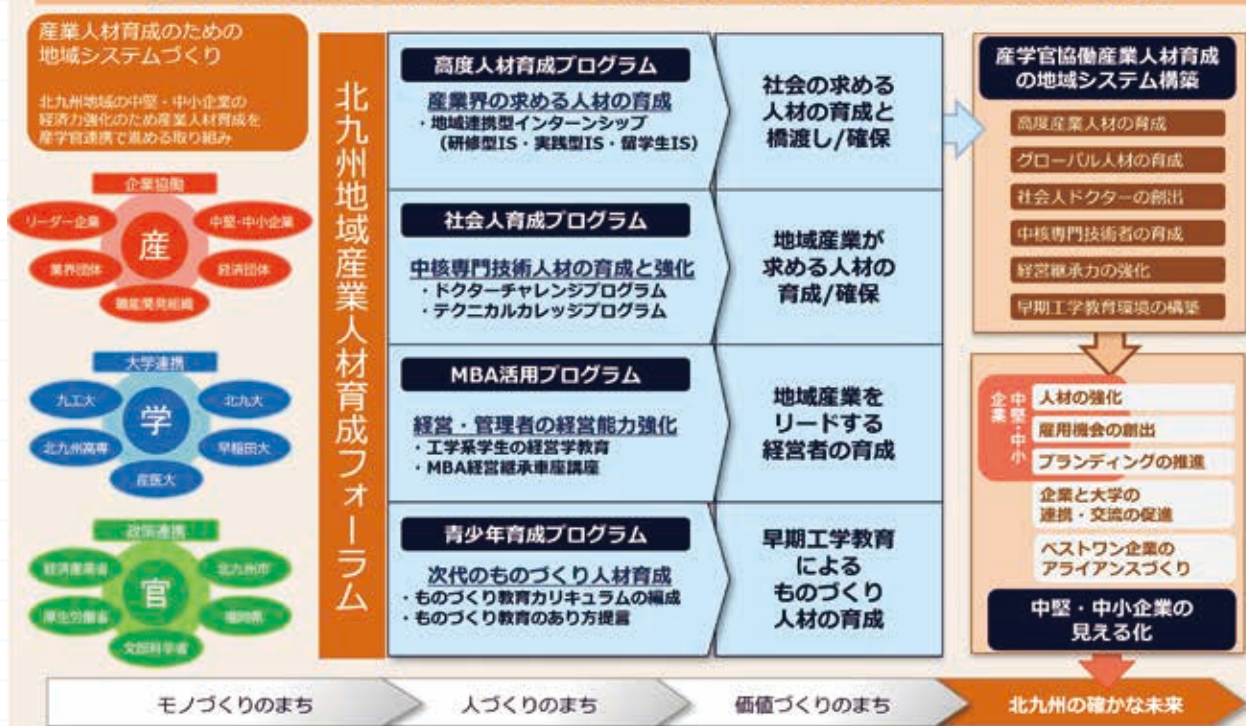
参加者:九州工業大学 工学部機械系
学生76名、教員2名

◇見学先:九州鉄道機器製造株式会社

参加者:九州工業大学 工学部機械系
学生10名、教員1名



中堅・中小企業の人材育成による地域力強化・次世代のものづくり人材の育成



北九州の都市格(教育・文化力)を向上する!

1000人の夢資金

『1000人の夢資金』は“市民の 市民による 市民のため の民間寄金”です。北九州市の都市格(教育力・文化力)を高めることを目的に、市民のみなさまからご寄付を賜り、ジャンルを問わず市民の教育・文化活動への支援を行っています。

この事業は令和6年度で13年目を迎えることができました。

令和6年度は助成応募数が16件、助成金額は250万8千円となりました。

令和6年度の詳しい活動内容、及び、実績は同封の2024年度1000人の夢資金事業報告書をご覧ください。

令和5年10月から令和6年9月末までに実施した各プロジェクトを通じて、**合計1,511人の市民の方々に”楽しい”、”嬉しい”、”面白い”、”助かった”をお届けできました。**

この結果は、ひとえに市民のみなさま、市内の企業様からの温かいご支援のお陰でございます。

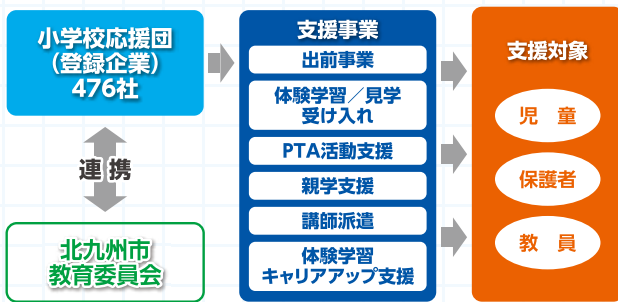
第12回(令和5年10月1日～令和6年9月30日) 【7件】 276万3,000円	
北九州映画サークル協議会創立70周年記念	北九州映画サークル協議会 運営委員長:有吉 和大
新昭和館再開告知プロジェクト	小倉昭和館 代表取締役社長:樋口 智巳
関門海峡建築展2024	北九州建築デザインコミュニティ 代表:野村 琴音
第6回北九州市民映画祭 青山真治監督特集	北九州しねま研究会 代表:吉武 あゆみ
北九州ドリームサミット2023	一般社団法人Kitakyushu Dream Summit 理事長:曾我部 駿介
有名漫画家 陸奥A子「夢」マンガ・絵本くらぶ	株式会社COLT 代表取締役:大野 光司
Operation Table 2023年度後半期～2024年度前半期の企画展示会と関連イベント	Operation Table 代表:真武 真喜子

助成事業や寄付事業に、ご興味のある個人、団体、企業の方にお会いする機会が御座いましたら、ご紹介して頂けると幸甚です。

助成の詳細、過去の実績は「1000人の夢資金ホームページ」(<https://www.kpec.or.jp/yume/>)をご覧ください。

北九州の企業人が明日を担う子どもたちを応援します！

北九州の企業人による小学校応援団



次世代を担う子どもたちの健全な育成を図るうえで、人間形成の基礎がつけられる小学校の時代は非常に重要な時期です。子どもたちが小学校の時期を大切に過ごすことができるようにするためには、保護者（PTA）や教職員だけでなく、地域社会をあげて、みんなで心をつなげて支えあう環境づくりが必要です。このため、『北九州の企業人による小学校応援団』は“地元企業が志を持って結束し、小学校を支援すること”を目的として発足しました。

出前授業・研修

『小学校応援団』では、協力企業等の協力を得て、「児童への出前授業」、「教職員・保護者（PTA）向けの出前授業・研修」を実施しています。小学校応援団の学校現場での評価の高まりや体験学習へのニーズの増大もあって年々申し込みが増加しており、令和6年度も2011年の発足以来最高の実施回数となりました。

令和6年度実績

- ◇支援対象校：127校（北九州市内の市立全小学校）
- ◇登録テーマ数：144テーマ（令和5年度 138テーマ）
- ◇実施件数：52校 316回（令和5年度 51校 311回）
- ◇協力企業数：476社（令和5年度 469社）

出前授業を実施した小学校からの感想(原文より抜粋)

環境

安全教室

(地球に優しいアロマキャンドルを作ろう)

西部ガス(株)

- ・液体窒素を初めて見た子どもたちには、カーネーションの冷却実験は衝撃的でした。
- ・楽しい理科の学習を体験を中心にできたことは、かけがえのない体験になりました。



環境・社会

けんこうなくらしと水とのかかわり

TOTO(株)

TOTOの商品がお客さんのためによりよいものを作っていることがわかりました。そして、これからは地球の環境や私たちのくらしのことを考えて開発をすすめていると知りました。



環境・社会

鉄について知ろう！

日本製鉄(株)

九州製鉄所 八幡地区

鉄についての深い知識を分かりやすく話してくださった。パワーポイントや映像をうまく使って、子どもに伝わるように話してくださった。



音楽

音楽を楽しみ、音楽を通してつながろう！

(株)大内義昭ミュージックアソシエイト

子どもたちがどの子にもここにできてとてもうれしそうでした。日ごろとは違う、非日常の時間を過ごすことができて貴重な体験ができました。「楽しかった」「また聞きたい」と、体験後どの子も口々にいっていました。



体育

交通事故防止研修

トップ保険サービス(株)

(児童の感想)

交通事故は怖いと思いました。右を見て左を見て、もう一度右を見て道を渡ろうと思いました。



令和6年度の活動実績の詳細は「小学校応援団ホームページ」(<https://ouendan.gr.jp/>)をご覧ください。

環境を未来に引き継ぐ！

もったいない総研

『もったいない総研』は、北九州市の様々な“価値あるモノ”をシビックプライドのコンテンツとして、その継承と活用を推進していきます。その活動として、SDGs未来都市を目指す北九州市のエコマインドの普及・啓蒙のツールとしての「北九州紙・エコッパ」の普及拡大と北九州市の近現代建築物の保存・継承の研究に取り組んでいます。

“北九州紙 エコッパ”の普及拡大



「北九州紙・エコッパ」は北九州市内で回収した牛乳パック・古紙等を原料とした古紙100%のリサイクルトイレットペーパーです。ゴミの減量、森林資源の保全を通じて、SDGs達成に貢献します！

令和6年度 エコッパ販売実績

- ◇令和6年度販売数：160,888パック
(前年比4,912パック減)
- ◇累計販売数：4,327,032パック
(平成13年度～令和6年度)

「北九州紙・エコッパ」は
北九州エコプレミアム選定賞品です！
(令和元年度 選定検討会委員特別賞)

北九州エコプレミアムホームページ
<https://www.kitaq-ecotown.com/ecopremium/>

大分製紙(株)様からの寄付

令和7年2月17日に「エコッパ」を製造・販売している大分製紙(株)様より『1000人の夢寄金』へ売上の一部20万円のご寄付をいただきました。



旧百三十銀行ギャラリーの指定管理事業

地元遺産の認知・保存活動の推進と近現代建築物のファシリティーマネジメントの企画・研究を目的に、KPECと「NPO法人北九州市の文化財を守る会」とで旧百三十銀行ギャラリー管理運営共同事業体を編成し、北九州市立旧百三十銀行ギャラリーの指定管理事業を行っています。

尚、指定管理事業は令和6年度で終了しました。

●●●●● 北九州市立旧百三十銀行ギャラリーの概要 ●●●●●

- ◇開館時間 10時～18時
- ◇休館日 12月29日～1月3日
- ◇住所 北九州市八幡東区西本町1-20-2
- ◇アクセス JR／八幡駅下車 徒歩10分
西鉄バス／尾倉町下車 徒歩10分
- ◇連絡先 TEL:093-661-9130 FAX:093-661-9133
E-mail : info@130gallery.jp
- ◇ホームページ <http://www.130gallery.jp>

旧百三十銀行ギャラリー

× 🔍 検索



北九州市グリーン戦略の支援事業

北九州市グリーン戦略の支援事業

法人事業として「北九州市風力発電人材育成連絡会」の運営補助業務を北九州市から受託しました。
「北九州市風力発電人材育成連絡会」を構成する企業10社の内、北九州市から要請があった企業3社と対象の教育機関12校に対し、個別に意見交換を実施。要望があった教育機関への企業説明会、工場見学会、インターンシップの実施、教育機関関係者の企業訪問及び長期インターンシップによる企業のDX推進などの事業に取り組みました。
学生が風力発電関連事業について、「見る」「触れる」「考える」機会を提供し、関連企業への学生の関心を高める活動や、学生の知見を活用した企業課題解決の取組みを展開したことにより、結果、2025年3月卒業の学生の就職や企業課題の解決に繋がるなど、教育機関および企業双方にとってプラスの効果が生まれるとともに、成果を出すことができました。



インターンシップ受入企業を 募集しています!

インターンシップ受入対象企業

北九州地域の企業・団体等

インターンシップの対象となる大学

- ◇九州工業大学(全学部・専攻)
- ◇北九州市立大学(国際環境工学部、研究科)
- ◇産業医科大学(産業保健学部産業衛生科学科)
- ◇北九州工業高等専門学校(全学科・専攻科)
- ◇早稲田大学大学院情報生産システム研究科

実習時期

- ◇研修型(短期):概ね8月中旬～9月下旬 学校の夏期休暇中
- ◇実践型(長期):概ね8月中旬～ ※学生と調整のうえ決定

実習期間

- ◇研修型(短期):1週間～2週間 ※最低実施日数5日間[単位認定のため]
- ◇実践型(長期):約3ヶ月～6ヶ月

実習形態

- ◇研修型(短期):無給
- ◇実践型(長期):ステップ① 数日間～1か月程度の研修(無給)
ステップ② 約2か月から5か月程度の実務(有給)

問い合わせ先

北九州地域産業人材育成フォーラム事務局

TEL: 093-541-3122 FAX: 093-541-0636

E-Mail: info-jinzai@kpec.or.jp

ホームページ <https://www.kpec.or.jp/jinzai/>

毎年募集しています！

文化芸術・教育活動 助成先募集

文化芸術・教育活動の費用を助成

助成額
上限 **50** 万円
※1申請につき

〈対象〉北九州市内で実施される活動
または、北九州市民が市内外で実施する活動

申請期間

毎年 **7月1～31日**

応募締切：応募期間最終日必着！

事業実施期間：

申請年10月1日～申請翌年9月30日

申請方法

ホームページより申請書をダウンロードし、書類を揃えて郵送にてご提出ください。

<https://www.kpec.or.jp/yume/jyosei>

申請要項などホームページよりご確認ください



これまでの
助成事業
一例



- 世界で年間13名の狭き門を突破した『ベルリンでの滞在制作展覧会』
- 副賞はレコーディングのミュージックコンテスト『KITAQ MUSIC BATTLE』
- 映像を用いた地域文化の掘り起こしと記録『平松町アーカイブ』
- 全国の高専及び大学が参加した北九州発『トマト摘果ロボット競技開催』
- 北九州の文化を発信する区画集『杉田久女101句』の発刊
- 職業人と子どもたちが語り合うキャリア教育『夢授業』
- 市内の子どもたちの活動を紹介する『Kitakyushu夢プロジェクト』
- 地域に新たな価値と交流を生み出した『枝光まちなか芸術祭2019』

みなさまからのご寄付により助成が実施できています。ご理解・ご協力ありがとうございます。

助成

いつも募集しています！

文化芸術・教育活動 寄付金募集

活動へのご寄付をお願いいたします

ご寄付の種類

① 基本ご寄付（1年に一度）

個人・団体
1口 3,000円

法人
1口 10,000円

② ご遺贈などのご寄付

「遺贈」「香典返しに代えて」など、
故人のご遺志やご家族の思いを
ご寄付として承ります。

ご寄付の方法

- 専用の振込用紙による振込
- 指定の金融機関への振込
- 口座振替による自動引き落とし
(毎年10月20日に引落し)

申込み方法

ホームページでの申込み方法

https://www.kpec.or.jp/yume/donate_form/

*フォームでお申込み後、関係書類を送付いたします。



助成申請先
お問い合わせ

このまちの教育・文化を私たちの手で
1000人の夢寄金
公益財団法人北九州活性化協議会

[事務局] 公益財団法人 北九州活性化協議会

TEL 093-541-3122

1000人の夢寄金 検索

〒802-0082 北九州市小倉北区古船場町1-35 北九州市立商工貿易会館6F

*1000人の夢寄金・・・公益財団法人北九州活性化協議会が教育・文化活動に対して助成を行う寄金です。
趣旨にご賛同くださる個人・法人・団体から寄付を募り、北九州市の魅力高めると思われる教育・文化活動を自主的に行う個人・法人・団体を支援する取り組みです。

今日から直ぐにできるSDGsのご紹介

北九州市生まれの再生紙を利用したトイレトペーパー！

御社、ご自宅でお使いでないなら、この機会に是非、ご導入をご検討ください。

牛乳パックなど古紙が原料とは思えない高品質のトイレトペーパーです。



©ていたん,北九州市

主な取り扱い店 (店舗によって取り扱いがない場合も御座います)

サンキュードラッグ、サンリブ、サンリブシティ、トライアル、マル
ショク、西鉄ストア(スピナ)、井筒屋、エフコープ生協、グッデイ、
サンクFC、スーパーとみやま、カーニバル、ポップコーン、ココ
カラファイン など